

令和07年度 第4回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月10日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	目白警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
「ウエルカムけいしちょう」の実施について
- 2 交通課
 - (1) 令和7年中の交通事故発生状況について
 - (2) 自転車への交通反則通告制度について
 - (3) 春の全国交通安全運動について
- 3 警備課
 - (1) 警衛警備について
 - (2) 初詣警備について
 - (3) 節分に伴う警備について
- 4 地域課
 - (1) 交番勤務員の取扱いに関する感謝の手紙について
 - (2) 目白署の殉職事案について(昭和59年)
 - (3) 犯人逮捕に協力した住民への感謝状の贈呈について
- 5 刑事組織犯罪対策課
性犯罪事件被疑者の検挙について
- 6 生活安全課
 - (1) 特殊詐欺の被害状況について
 - (2) 特殊詐欺被害の未然防止について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
令和7年中の管内犯罪発生状況について
 - (1) 窃盗被害の傾向
 - (2) 性犯罪被害の傾向
 - (3) 詐欺被害の傾向
 - (4) 粗暴事件の傾向
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 事件捜査での他署との情報共有方法について教えてほしい。
 - (2) コンビニ店員や郵便局窓口での声かけによる詐欺未然防止は大変効果的だが、どのように活動を推進しているのか。
 - (3) サポート詐欺の傾向について教えてほしい。
 - (4) 詐欺メールは警察官の携帯電話にも来るのか。また対応方法を教えてほしい。
 - (5) 自転車盗被害が路上で多いと聞いたが、放置自転車対策を進めれば自転車盗の被害が減少するのではないか。
 - (6) 他の署では刑法犯認知件数の傾向がどう変わるのか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月10日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	目白警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
目白警察署100周年記念式典・祝賀会の実施について
- 2 交通課
(1) 交通人身事故発生状況について(10月末時点)
(2) 交通事故の特徴について
- 3 警備課
(1) 警衛警備
9月から11月で9回の警衛警備を実施
(2) 警護警備
国会議員の講演に伴う警護警備
トランプ大統領来日に伴う警護警備
(3) 祭礼警備
長崎神社、氷川神社、大鳥神社、鬼子母神の祭礼警備を実施
- 4 地域課
ふれあいポリスによる広報啓発・防犯訓練・パトロール活動の紹介
- 5 刑事組織犯罪対策課
薬物所持犯人の検挙について
- 6 生活安全課
(1) 特殊詐欺の発生状況について
(2) 特殊詐欺対策の広報啓発活動の紹介
(3) 防犯アプリ「デジポリス」の普及促進活動について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
(1) 取締管理計画
ア 事故関与率の高い自転車の取締りの強化
イ 二輪車、電動キックボード、モペット等の取締りの強化
(2) 速度取締指針
重点路線やゾーン30での取締りや対策を継続
- 2 協議会からの意見要望等
(1) デジポリスの普及状況を教えてほしい。
(2) 自転車の事故は体感でも多いのか。また、どのような事故態様が多いのか教えてほしい。
(3) 自転車の一時不停止が多いので取り締まってほしい。
(4) 交通安全教育を全ての小学校でやっているのか教えてほしい。
(5) 形状だけでは、自転車なのかバイクなのか判別できない乗り物が出てきている。これらの見分け方を教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	

令和07年度 第2回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月19日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所	目白警察署 講堂	出席者	協議会委員 6名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
ウエルカム警視庁の実施について（6月13日、7月14日）
- 2 交通課
 - (1) 7月末現在での交通事故発生状況
発生108件、負傷者121名、死亡事故の発生はなし。
 - (2) 交通事故の特徴
自転車の関与率43.5%（前年比-8.8ポイント）
二輪車の関与率21.3%（前年比+2.0ポイント）
子どもの関与率6.5%（前年比+1.0ポイント）
 - (3) 目白駅前にて交通安全キャンペーンの実施について（9月6日）
- 3 警備課
 - (1) 警衛警備
6月1日から8月31日までの間に5回の警衛警備を実施
 - (2) 警護警備
韓国大統領夫人の視察に伴う警護警備を実施（8月24日）
 - (3) その他の警備実施
ア 東京都議会議員選挙に伴う投開票所警備（6月22日）
イ 第27回参議院議員通常選挙に伴う投開票所警備（7月20日）
 - (4) 震災対策
第五方面警察署救出救助合同訓練（6月6日）
水難救出救助訓練（7月29日）
- 4 地域課
 - (1) 地域警察の活動について
 - (2) 地域部長賞の受賞について（各月間における検挙部門・巡回連絡部門）
- 5 刑事組織犯罪対策課
還付金詐欺犯人の検挙について
- 6 生活安全課
 - (1) 特殊詐欺被害の発生状況
認知件数10件、被害額5,390万円（前年比-23件、+510万円）
 - (2) 警察官をかたる詐欺の増加における注意喚起及び対策
 - (3) 管内企業に対する防犯講話の実施
 - (4) 特殊詐欺未然防止者に対する感謝状の贈呈
 - (5) 管内住民と協力した特殊詐欺被害防止活動の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 駐車監視員活動ガイドラインにおける重点路線等
 - ア 最重点路線（明治通りほか4箇所）
 - イ 重点路線（音羽通りほか9箇所）
 - ウ 最重点地域（最重点路線周辺ほか1箇所）
 - エ 重点地域（重点路線周辺ほか4箇所）
 - (2) 取締管理計画
 - ア 自転車の事故関与率の増加に伴い、自転車取締りの強化
 - イ 二輪車、電動キックボード、モペット等に対する取締りの強化
 - ウ 重大交通事故に直結する歩行者妨害などの交差点違反の取締りの強化

(3) 速度取締指針

重点路線を含め速度違反による重大交通事故の発生はなし。

2 協議会からの意見要望等

- (1) 警察官をかたる詐欺について具体的にどのような手口があるのか教えてほしい。
- (2) 昨年に比べて詐欺の認知件数が減っているのはなぜか教えてほしい。
- (3) 職質検挙が多いが、職務質問の手法等について他署と共有しているのか。
- (4) 詐欺の対策等は町会等に顔を出して共有していただきたい。
- (5) 歩いていると自転車やモペット等が非常に危ない通行をしているため、取締りを強化してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第1回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月23日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、警備課長・生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
災害で電話が繋がらない時にどのようにして参集しているのか教えてほしい。
【回答】震災発生時に自主参集をすることになっており、参集が必要な要員にメールが一斉送信されるようになっている。
- 2 業務推進結果
 - (1) 警務課
 - ア 複数の警察署の合同による犯罪被害者支援広報活動の実施(3月7日)
 - イ 公益社団法人被害者支援都民センター理事長賞の受賞について(5月13日)
 - (2) 交通課
 - ア 4月中の交通事故発生状況
発生63件、負傷者72名、死亡事故の発生はなし。
 - イ 交通事故の特徴
自転車の関与率47.6%(前年比-5.7ポイント)
二輪車の関与率19.0%(前年比+0.7ポイント)
 - ウ 春の全国交通安全運動期間における取組
目白駅構内において交通安全キャンペーンを実施
 - (3) 警備課
 - ア 警衛警備
3月1日から5月31日までの間に11回の警衛警備を実施
 - イ テロ・震災諸対策
豊島区3署(目白・池袋・巣鴨)合同訓練の実施(5月30日)
 - (4) 地域課
各係のベテラン警察官の紹介と活躍事例
 - (5) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 刑事部門
食料品の無人販売店における窃盗事件被疑者の検挙について
 - イ 組織犯罪対策部門
マネーロンダリング事件合同捜査本部における被疑者の検挙について
 - (6) 生活安全課
 - ア 鉄道事業者等と私服警察官、制服警察官の連携による駅構内、電車内における広報啓発活動と警戒活動の実施
 - イ 管内の小中学校において不審者対応訓練、防犯講話の実施
 - ウ 豊島区教育委員会、豊島区青少年育成委員会との合同パトロールの実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 令和6年中の特殊詐欺被害発生状況
被害認知件数52件(詐欺盗を含む)
オレオレ詐欺が17件、詐欺盗が15件発生し、その他に預貯金詐欺や還付金詐欺も発生している。
 - (2) 国際電話利用休止の推進
防犯講話や各種会議、行事等において国際電話利用休止申請書の記入依頼
 - (3) 管内の企業に対する特殊詐欺被害防止の働き掛け
企業の朝礼や各種会議において特殊詐欺被害に遭わないための対策や特殊詐欺等に遭遇した際の適切な回避行動等に関する防犯講話の実施
 - (4) 管内の学校における防犯講話の実施
 - ア 闇バイトの実態について
 - イ 勧誘手口

- ウ 一度でも闇バイトに手を染めると、決して抜け出すことはできず必ず捕まると
いうこと
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 国際電話利用休止について、他府県に居住する親族に代わって申請することができるのか教えてほしい。
- (2) 稀にカード会社等から電話が掛かってくることもあるが、詐欺の電話を見抜くためにどのような点に気をつければいいのか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和06年度 第4回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月11日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	目白警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
 - (1) 豊島区三署対抗柔道・剣道大会の実施について(2月5日)
 - (2) 令和6年警察術科推進優秀署として警視総監賞受賞(2月12日)
- 2 交通課
 - (1) 令和6年交通事故発生状況
発生191件、負傷者201名、死亡事故4件
死亡事故4件中2件の事故態様が、酒に酔った歩行者が車道上で乗用車と衝突
(10月31日、1月13日)
 - (2) 交通事故の特徴
自転車の関与率53.4%(前年比-0.7ポイント)
二輪車の関与率22.5%(前年比-3.3ポイント)
- 3 警備課
 - (1) 節分会に伴う警備実施(2月2日)
雑司が谷鬼子母神節分会(観衆人数延べ2,200名)
椎名町豆まき(観衆人数延べ1,000名)
 - (2) 震災時現場警備本部移設訓練の実施(2月28日)
ア 資機材搬送訓練
イ 現場警備本部設置訓練
ウ 無線通話訓練
- 4 地域課
 - (1) 令和6年下半年における業務優秀署として検挙部門と巡回連絡部門で警視総監賞を受賞(2月12日)
 - (2) 巡回連絡について
マンション管理人等との協力体制の確立
- 5 刑事組織犯罪対策課
 - (1) 刑事部門
ア 令和6年下半年刑事部業績優良署として刑事部長団体賞受賞(2月7日)
イ 告訴発事件捜査強化推進優秀署として刑事部長団体賞受賞(2月20日)
ウ 特殊詐欺事件解決による刑事部長団体賞受賞(2月20日)
 - (2) 組織犯罪対策部門
マネーロンダリング(組織的犯罪処罰法違反)事件の合同捜査本部の設置
- 6 生活安全課
特殊詐欺対策について
 - (1) 国際電話の利用休止申請について、巡回連絡、区政連絡会、企業に対する防犯講話等の機会を通じて広報した。
 - (2) 国際電話の利用休止申請書の記入依頼

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
震災対策について
 - (1) 目白警察署管内概要
ア 木造住宅密集地域(長崎・南長崎地区)
イ 災害活動困難地区(雑司が谷地区)
ウ 管内重要防護対象と発災時の対応
 - (2) 震災発生時における目白警察署の対応

- ア 当番員の招集
- イ 重要防護対象及び鉄道の運行状況確認
- ウ 庁舎、管内被災状況等の確認
- エ 部隊編成による被害情報の収集、避難誘導、救出活動
- オ 被害実態調査ノートの利用
- カ 関係機関との連携・情報共有
- (3) 震災に備えた対策
 - ア 関係機関との協力体制の維持
 - イ 災害訓練や教養の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) ドローンの活用について
 - ア 災害時の人命救助や防犯活動にドローンを活用できるのではないかと。目白警察署には、何台のドローンが配備されているのか教えてほしい。
 - イ 停電時に防犯カメラは使えないが、ドローンで撮影できるのではないかと。
 - ウ 大規模災害時に詐欺や窃盗等の犯罪が起こるため、防犯対策は必要である。
 - エ 現在はAIがドローンを操作することもできる。
 - オ マンパワーでは限界があるため、ドローン等を有効に活用するべきである。
 - (2) 地域における災害対策について
 - ア 災害時に電話が繋がらない時にどのようにして参集するのか教えてほしい。
 - イ 災害時のマニュアルを作っても、いざという時に役に立たないことが多い。日頃から地域住民と警察が協力的な関係を築いておくことが大切である。
 - ウ 被災時の精神的なケアについても検討しておかなければならない。
 - エ 私の町会では黄色いタオルを配布し、災害時に協力が不要の場合は自宅のドアノブにタオルを巻き付けるようにしており、安否確認がスムーズにできるようにしている。

[その他の意見要望等]

パワーポイントの文字が見えない時があるので、卓上にも資料を置いてほしい。

その他	令和7年度第1回会議は、6月中旬開催予定
-----	----------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月19日 午後04時00分～午後05時10分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

業務推進結果

- 1 警視庁職員採用活動
 - (1) 警察署一日体験の実施(11月28日)
 - (2) 武蔵丘短期大学における受験勸奨活動(12月2日)
- 2 交通事故防止対策
 - (1) 目白交通少年団の活動
 - ア 収穫祭の実施(9月15日)
 - イ 第36回第五方面交通少年団交通安全のつどい(11月17日)
 - (2) 交通死亡事故の発生と検挙(10月31日)
 - ア 普通自動車と歩行者の衝突事故
 - イ 酒気帯び運転による危険運転致死犯人の検挙
- 3 警備対策
 - (1) 雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養雑踏警備(10月16～18日)
 - (2) 変電設備における東京電力との合同テロ対処訓練(11月29日)
- 4 犯罪抑止対策
 - (1) 検挙状況
 - ア 地域課による全庁随一の検挙
 - (ア) 刑法犯の累積検挙件数
地域警察官一人当たりで全庁102署中第1位
 - (イ) 刑法犯・特別法犯の合計検挙件数
全庁第4位
 - イ 刑事組織犯罪対策課による特異な検挙
余罪多数の下着泥棒(空き巣)を検挙(11月25日)
 - (2) 各種対策
 - ア 持凶器対処訓練(11月28日)
国際興業バス池袋営業所と協働で実施
 - イ 年金支給日警戒(10月15日)
豊島区内3署(目白・巣鴨・池袋)合同の無人ATM警戒
 - (3) 広報啓発
 - ア 「第31回全国地域安全運動豊島区民大会」の実施(10月4日)
俳優・橋本マナミさんを招致し、帝京平成大学で防犯講話等を実施
 - イ 中国人留学生を対象とした防犯講話(12月5日)
闇バイトや中国の捜査機関をかたった特殊詐欺等について指導

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
令和7年上半期の「取締管理計画」及び「速度取締指針」
 - (1) 取締管理計画
 - ア 管内の事故発生状況
交通人身事故が昨年比マイナス19件
 - イ 自転車の事故関与率
事故の半数超に自転車が関与
 - ウ 令和7年重点取締場所
南池袋一丁目交差点を継続指定
 - (2) 速度取締指針
 - ア 取締りの目的
重大交通事故の抑止
 - イ 重点路線の指定と対策
 - (ア) 警視庁重点路線
目白通り、明治通り、山手通り、新目白通り等6路線

- (イ) 当署指定重点路線
都道420号線(小学校の通学路である区間)を住民の要望により指定
- (ウ) 重点路線における活動
 - ・ パトカー、白バイ等による赤色灯点灯走行等の警戒活動
 - ・ 速度取締りのほか交通事故に直結する交通違反の取締り
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 電動モビリティへの対応について
 - ア 歩行者妨害が多いので、取締りや交通ルールの周知を徹底してほしい。
 - イ 重点取締場所に限らず、取締りを実施してほしい。
 - ウ 電動キックボードによく乗るが、時速20kmは相当速い。歩行者としても、すれ違つと危険を感じるがあるので対策を講じてほしい。
 - (2) 自転車の交通違反について
 - ア 11月の改正道路交通法施行後も、車道を走る自転車が赤信号無視を注意されて自分のことだと気付いていない姿を見掛けるので、更なる周知が必要だ。
 - イ 自転車にスマートフォンのホルダーを設置しても良いのか。
 - (3) 速度違反の取締り、抑止について
 - ア 自転車の速度超過を交通違反として取り締まることはできないのか。
 - イ 昼間帯にあまり警察官を見掛けないが、速度取締りは実施しているのか。
 - ウ 池袋・護国寺間の速度超過車両が多いので、深夜取締りを実施してほしい。
 - エ ロードバンプ等を設置するだけでも速度抑止効果が期待できると思う。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和6年度第4回会議は3月開催予定
-----	-------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月23日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 交通課
 - (1) 管内発生死亡事故
自転車とタクシーの事故(8月24日)
 - (2) 交通事故防止の広報啓発
目白駅頭パレードキャンペーン(9月23日)
- 2 警備課
 - (1) 協議会委員の視察
東京電力パワーグリッド変電所
 - (2) 訓練実施
 - ア 隣接5署合同水難訓練(7月31日)
目白署、池袋署、巣鴨署、大塚署、戸塚署との合同訓練
 - イ 震災警備総合訓練(9月18日)
各種図上訓練、警察庁舎への放水による初期消火訓練、簡易トイレ設置訓練、簡易救助セットを活用した救出救助訓練、ロープ結束訓練、ゴージャックを使用した車両移動訓練
- 3 地域課
検挙活動の状況
- 4 刑事組織犯罪対策課
 - (1) 携帯電話のポイントを利用した窃盗犯人の検挙
 - (2) 偽装結婚犯人の検挙
- 5 生活安全課
 - (1) 特殊詐欺対策
 - ア 認知件数と被害額(9月末日現在)
 - イ 特殊詐欺の傾向
 - ウ サポート詐欺対策(多言語リーフレットの作成・配布)
(ア) 日本語を含む14か国語のリーフレットを作成
(イ) 管内コンビニエンスストアに配布して注意喚起
 - (2) 「迷惑防止条例」違反犯人の検挙
児童に対する卑わいな言動により「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例」違反で検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警察官採用試験の受験勧奨状況について
 - (1) 令和5年度の警察官採用情勢
 - ア 受験者数
 - イ 合格者数
 - (2) 受験勧奨
 - ア 昨年の受験勧奨実績
勧奨の結果、受験した人数と合格者数
 - イ 勧奨活動
(ア) 警察署一日体験
(イ) 大学・専門学校等への採用パンフレットの配布
(ウ) 各種イベントにおける勧奨活動
 - (3) 辞退防止活動
 - ア 採用試験合格者本人への祝意伝達
 - イ 警視庁の魅力、やり甲斐を伝えて入庁に向けた不安を解消
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 受験者増加の具体策
 - ア パンフレットは立派だが、「待ち」の姿勢で注力すべき点を誤っている。もっ

- と受験者に対する「アウトバンド（積極的なアプローチ）」が必要だ。
- イ 民間では採用後3年以内の離職率が高く、育成より使い捨ての傾向にあり、学生も「就職後にやりたいことを探そう」と考えているので、それに合わせて採用の仕組みを変えなければいけない。
 - ウ 採用試験の内容が民間と公務員で二極化し、民間志望者は公務員試験を敬遠しがちなので、試験内容を民間に合わせれば受験者が増えるのではないか。
 - エ 採用試験の合格を大学3年時など早期に決定できないか。
- (2) 受験者減少の要因
- ア 最近の交番のお巡りさんは身近に感じられないので、交通安全運動期間中にテントを訪れて意見交換したり、交通配置の際は活発に声掛けしたりすべきだ。
 - イ 仕事が楽しければ自ずと人は集まるので、志望者が減っているのは、警察官が仕事に自信を持てず楽しんでいない、ということではないか。
- (3) 警察官の魅力
- ア 給料をもらいながら育ててもらえるのは公務員である警察官の強みだ。
 - イ 幼稚園、小学生等の警察官を身近に感じている人にとっては、憧れの存在なのだから、署員には、萎縮せず毅然として権限を行使してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 防犯対策について
 - (1) 防犯カメラの重要性が周知されてきたようで、街に続々と設置されている。
 - (2) デジポリスを携帯電話にインストールすると、不審者情報等がこまめに入るのでうれしい。
- 2 交通死亡事故の再発防止について

死亡事故発生を踏まえて、見通しが悪い場所や過去に事故の発生した場所にミラーを設置するなどの対策は講じているのか。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年07月17日 午後04時00分～午後05時15分

開催場所	目白警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

各課の業務推進結果

- 1 警務課
 - (1) 「反射反応競技大会」
刃物利用交番襲撃に備えて小楯をいかに素早く使えるかを競う
 - (2) 警察署一日体験
警察職員を希望する大学生らを招待
- 2 交通課
 - (1) 令和6年春の全国交通安全運動
 - (2) 安全運動期間中の各種キャンペーンと広報啓発活動
- 3 警備課
 - (1) 「パートナーシップ研修会」の実施
 - ア 昨今のテロ情勢
 - イ 火薬類燃焼実験
 - (2) 各種訓練の実施
 - ア 警察署救出救助訓練
大規模災害を想定して実施
 - イ 初期消火訓練
豊島消防署指導のもと実戦的に実施
- 4 地域課
 - (1) 「ふれあい連絡協議会」
開催結果
 - (2) 職務質問強化月間
推進体制と成果(検挙)
- 5 刑事組織犯罪対策課
 - (1) 警視庁初の検挙「公判期日への不出頭罪」
 - ア 令和5年新設の「不出頭罪」(刑事訴訟法278条の2)
 - イ 本年4月23日、当署が通常逮捕
 - (2) 監禁事件犯人の検挙
- 6 生活安全課
 - (1) 特殊詐欺の被害未然防止
功労者等に対する感謝状贈呈
 - (2) 性犯罪等の検挙
不同意性交等及び児童買春事件

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 駐車監視員活動ガイドラインについて
 - ア 駐車監視員の活動
放置車両の確認、確認標章の取付等
 - イ ガイドラインの策定
駐車監視員の活動指針
 - (2) 取締管理計画について
 - ア 計画策定の目的
交通事故の更なる抑止や被害の軽減を図る
 - イ 交通違反多発地点
豊島区役所前の歩行者妨害違反
 - (3) 速度指針について
 - ア 重点路線の指定
重点的に速度取締りや警戒活動等を実施
 - イ ランダムな速度取締りの実施

指定した路線・時間帯以外にもランダムな速度取締りを実施し、重大交通事故防止に努める。

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 配送の車両が路側帯に駐停車していると、自転車が駐車車両を避けるため車道に出なければならず危険なので、重点的に取り締まってほしい。
- (2) 隣の文京区では自転車通行帯をよく見掛けるところ、目白署の管内にも自転車通行帯がもう少し設置されれば自転車が安全に走ることができると思う。
- (3) 交通移動手段として自転車が最も危険性が高いと思う。自ら自転車に乗っている時にも危険を感じるし、車やバイクを運転している時に目の前を自転車がサッと通り過ぎると、特に危険だと思う。

[その他の意見要望等]

会議のほかに委員が一堂に会する機会があまりないので、委員同士の意見交換をする場として、協議会開始前に講堂を20～30分開放してもらえるとありがたい。

その他

令和6年度第2回会議は10月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。